

11月 園だより

令和6年11月1日

目黒区立第二上目黒保育園長

運動会や芋掘り遠足等の行事が続きましたが、それらを経験した子どもたちが中心となって運動会の再現遊びが盛んに行われています。虎舞を再現する4歳児クラスは、5歳児クラスよりひと回り小さい虎を頭へのせ、勇敢に立ち振る舞うように跳ねたり、子守歌に合わせて虎が眠る体勢になったりしています。虎になぞらえると、まさに自分たちが踊る機会を『虎視眈々』と何うほど憧れの演目だっただけに、よく見ていたのだなと感心するくらい上手に真似ていました。双眼鏡や青・黄・緑の旗、竹打ち等、本番で使った道具はクラスを超えて多くの子が手にすることで“同じようにやってみたい”と能動的に楽しむ姿を生み出しています。行事は子どもたちが取り組み過程から本番までを一貫して楽しみ、保護者の方と成長発達を喜び合うことをねらいとしますが、もう一つ、行事後にどれだけ再現遊びが繰り広げられるかを重視しています。今まさに子どもたちは運動会の再現に熱い毎日で、自分のクラスの演目には自信をみなぎらせ、他クラスの演目には憧れと喜びを隠せないといった表情で楽しんでいます。

保育園では再現遊びやごっこ遊びの充実を目指し、玩具や空間等を整えています。経験したことやイメージしたことを表現したい時、いつでもそれが叶えられる人や物が身近にあることを『日常が豊かである』と言うのだとしたら、保育園はその役割をしっかりと果たしたいと思います。再現遊びを楽しむ子どもたちの姿は、職員にとって行事の在り方を考える動機付けにもなっています。行事をきっかけにつながっていく子どもたちの輪があり、その賑やかで和やかな空気感の中に居られる幸せを感じます。



芋汁作り（3・4・5歳児）

歯科検診（全園児）

中旬 身体計測・避難訓練

新しい乳児医療証のコピーを
お持ちください。



—子どもたちと整える 気持ちの良い保育園—

～用務～

玄関の掃除をしていると、家庭とは異なる大きな掃除機に子どもたちは目をまん丸にして興味津々です。幼児クラスの子から「お掃除がんばってね」「きれいにしてくれて ありがとう」と声をかけられることもあり、嬉しさで掃除に力が入ります。子どもたちの眼差しや言葉に触れた時、家庭で愛情をたっぷり受けて過ごしているからこそ、人への興味関心や優しい声かけ、感謝の気持ちを素直に表せるのだろうと改めて肌で感じる思いがしました。毎日元気で、そして笑顔でいられる幸せをもらっています。

子どもたち、保護者の皆さん、来園する全ての方々との関わりを大切にしながら、これからも園舎内外の安心・安全な環境を整えることに努めていきます。



見つける喜び 広がる世界 さあ、保育園の外へ

～0・1・2歳児クラス 戸外遊びの様子～



つぼみ組（0歳児クラス）

散歩の出発時、保育士が「公園に行こうね、ゴーゴー」と手をあげると、子どもたちも「ゴー」と手をあげています。「バスに乗って揺られてる～」と歌いながら進むと散歩車の中で体を弾ませ、全身で嬉しさを表しています。犬とすれ違えば「わんわん」と指差しで知らせてくれたり、蝶々を見つけると「ん、ん」と教えてくれたりして、発見を一緒に喜びながらの道のりです。蝶々の動きを目で追っていると思いがけず近寄ってきたことに驚き、保育士にギョッとしがみついていた。「びっくりしたね」と声をかけると、少し怖かったけれど傍に保育士がいることに安心した様子です。



自然との触れ合いを楽しみながら“これは何だろう”“見つけた、おもしろい”と感じる気持ちに安心感を持って周りの環境への興味を広げられるように寄り添っていきます。

ちゅうりっぷ組（1歳児クラス）

木の陰からちょっぴり顔を覗かせ“誰か見つけてくれないかな”と期待している子がいます。そこで、保育士が子どもたちの大好きな『うすらちゃんのかくれんぼ』の絵本のイメージで「もう いいかい」と声をかけてみると木の陰にしゃがみ込み「ま～だだよ」と嬉しそうに答えています。全身を隠している“つもり”が可愛いのです。そのやり取りに気付いた周りの子たちも隠れ、今か今か見つけてもらうのを待っています。再度「もう いいかい」と呼びかけると「もういいよ～」という返事とともに、保育士が見つけるよりも先に飛び出してきた、保育士の「み～つけた」の声に嬉しそうに笑っています。

追いかけることを楽しむ姿から一歩成長し、やり取りやイメージを持って楽しむようになってきました。友達や保育士とのわくわく・ドキドキの時間を楽しみながら、満足するまで遊べるように援助していきます。



たんぼ組（2歳児クラス）

児童遊園に行くとき追いかっこを楽しむ毎日です。「ウーウー」とサイレンを鳴らし、パトカーになったつもりの子がやってきました。保育士が走り続けていると「僕は警察だ」と追いかけてくる子が増え、パトカーと警察官でいっぱいになります。「ウーウー」「まで～」と掛け声が響き、追いかける子どもたちも逃げる保育士も、どちらも汗だくです。やっこのことで保育士を捕まえると互いに「ハァ つかれたあ」と一息つきますが、すぐに「またやろう」「よ～し逃げちゃうよ」と繰り返し走っては、爽快な気分を味わっています。

友達や保育士と同じイメージを持ちながら遊びが続くようになっていきます。子どもたちが抱くイメージの世界と一緒に楽しみながら、思い切り体を動かす活動を充実させていきます。

